

スズメバチ捕獲器の作り方

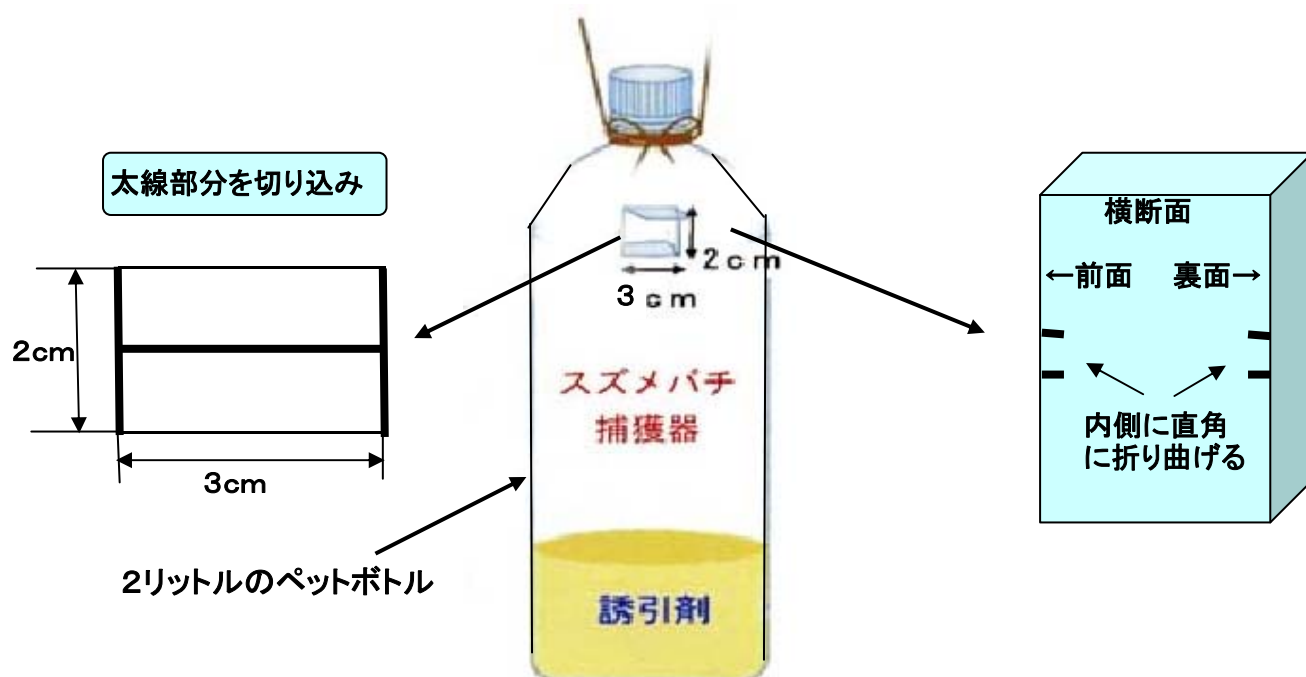
みどりの会11

材料(捕獲器1個あたり)

- ・ 2リットルの空のペットボトル (四角形の方が加工しやすい)
- ・ 誘引用の焼酎+オレンジジュースを300cc程度 (ミカンジュースでも良い。果汁100%のもの)
(焼酎:オレンジジュース=1:1で配合)
(焼酎は「いも焼酎」がお勧め + はちみつ少々)

捕獲器の作り方

- ・ 2リットルのペットボトルの上部に縦2cm・横3cm四方の穴を2ヶ所(前面・裏面)あける。
- ・ 穴のあけ方は、あらかじめ油性ペンで2cm x 3cm四方の長方形を描き、H字の太線を入れます。下図のようにカッターナイフで「H」字状に3ヶ所を切り込みます。
(切り込むときはけがをしないよう十分注意してください。)
- ・ 切り込んだところをペットボトルの内側へしっかり直角に折り曲げます。



捕獲器の設置方法と場所

- ・ 誘引剤を捕獲器に入れます。(じょうごを使用すると入れやすいです。)
- ・ 設置場所は、樹木の直射日光が当たらないところにビニール紐でつるします。
- ・ 子供が触ることのできないように地上2から3mくらいに設置しましょう。
- ・ 捕獲器に油性ペンで「スズメバチ捕獲中」等の注意を書きましょう。

捕獲器の設置時期

- ・ 春の彼岸頃(3/20)から夏至頃(6/20)までが望ましい。この時期は、越冬した女王蜂が巣作りをしているときで、女王蜂を捕獲すれば巣は作られません。
- ・ 6月下旬以降は、女王バチに代わり働きバチが飛んでくるようになりますので、捕獲器の設置は避けてください。

捕獲された虫類・使用済みの捕獲器の処分方法

- ・ 捕獲された虫類は生ゴミとして処分します。
- ・ 捕獲器のペットボトルは洗って保管しておけば翌年も使用できます。
- ・ 処分する場合は、よく洗って資源ゴミのペットボトルとして処理してください。